

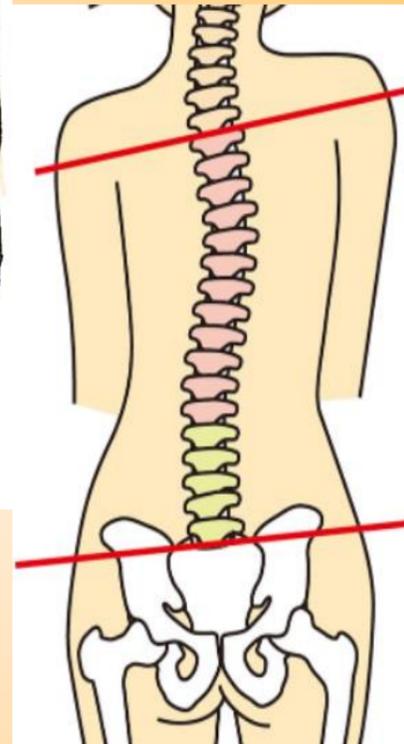
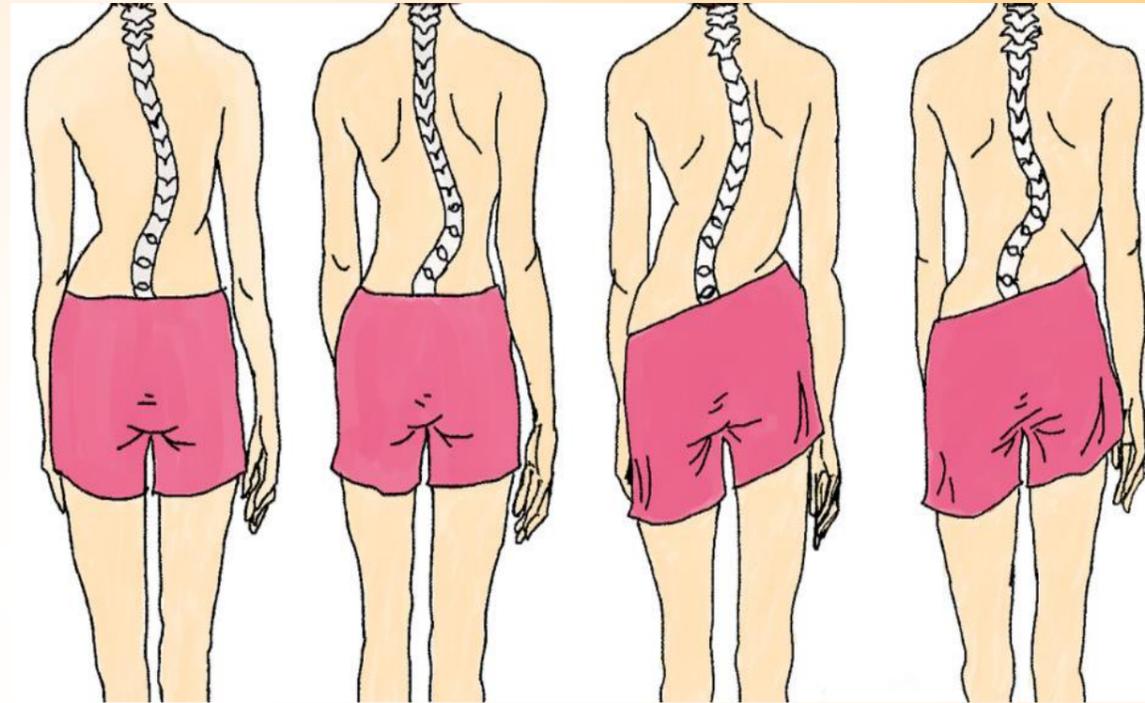
「歩行訓練特化型」 リハビリデイサービス

コンパスウォーク神島台

側弯症

でお困りの方！

「治らない病気だから…」と
あきらめていませんか？
放っておくと悪化してしまいますが、
身体の使い方を再学習していくことで
悪化の予防、痛みの改善もできます。



日頃の姿勢がどのような姿勢なのか・・・

まずは一度見学にいらしてください。

あなたに合ったリハビリを
一緒に考えていきましょう！

筋力
UP

バランス
UP

痛み
緩和

持久力
向上

「歩く」を分析

「個別」にリハビリ

<施設見学会 随時受付中>

コンパスウォーク神島台

住所: 田辺市神島台14-8

*「とんかつよし平」様向かい
「神島台」交差点すぐ

TEL: 0739-33-2332

FAX: 0739-33-2331

※お気軽にお電話ください

コンパスウォーク

検索



●施設内の一連の流れ

●初回のご利用時の施設内の流れです。

1.理学療法士による評価



問診やベッド上での評価・動作を分析し一人一人の症状や、改善点を確認します。

2.個別メニューの作成・実施



その人の目的に合わせて、オーダーメイドのリハビリを提供します。

3.大人気の温熱療法



筋肉を温めることで、血流が良くなり、整体の効果がよりUPします。冷え性の方にも効果抜群です。

4.整体・リラクゼーション



硬くなったり、疲れが溜まった筋肉をほぐします。その日の気分によっても行う場所は変更可能です。

〈側弯症の方の使用例〉

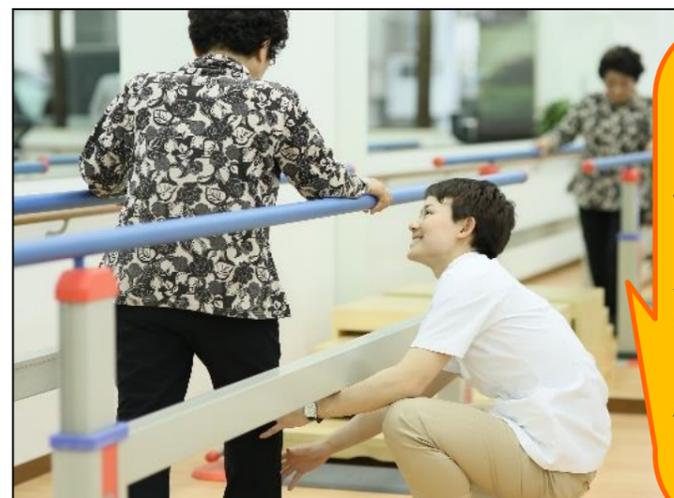


①徒手でのリハビリ

弱い筋肉を鍛えつつ、固くなっている筋肉は伸ばしていきます。身体の状態に合わせて運動学習をしていき、自宅でもできる体操の指導も行います。

②マシンゾーン

今の身体の状態合わせた良い姿勢でマシンを行うことで効率的に鍛えられます。安定した姿勢で行えるので安全に鍛えることができます。



③平行棒ゾーン

脳と身体を一致させるためにも立位での運動は重要です。今の身体に合わせたバランス練習をして転倒予防に繋がっていきます。

側弯症の方は、まず日頃の姿勢がどのような姿勢なのかをご自身で把握することが大切です。今のご自身の身体の状態を踏まえて運動学習をしていかないと、脳と身体が一致せず、転倒のリスクが高まります。

側弯症の姿勢を修正するために気をつけてほしいことが3つ。

- ・姿勢を鏡や写真で認識する
- ・悪い姿勢を体で認知できる
- ・エクササイズの定着

この3つを踏まえた上で、可能な限り住み慣れた自宅で生活をし続けていくための方法をご提案させていただきます。



管理者
和田 圭亮
(理学療法士)

その方の目的に合わせて、一緒にリハビリを考えていきます！

コンパスウォーク神島台
(半日型リハビリデイサービス)
住所:田辺市神島台14-8
TEL:0739-33-2332